## (様式3-1号)

## 更生医療要否意見書 (じん臓機能障害)

区	分	• =	新規	•	再認知	定	• 変	更	(医)	寮内容・医療	幾関・入済	通院)		
氏	名													
	年月日	大	昭平	年	月	日(	歳)	住	所					
			暋 臓	機能	障害	<u> </u>	□身	′体障	害者	<u> </u> ·手帳 級	健康	保険の	 の種別	
原傷病名					<u>і</u> т µ					月日交付		PICIDO	- 2 1 主/3 3	
	診年月日			年	月	日	口申	請中						
	◎ 検査成績(検査日: 年 月 日)													
	血清ナトリウム(				mE	$q/\emptyset$	Щ	L清総	蛋白	量 (	g	/dℓ )		
	血清カリウム(				mEq	(9) <sub>y</sub>	^マトクリット値 ( % )							
現	血清尿素窒素(				mg/			ン	(	_	$mg/d\ell$ )			
1 96	血清クレアチニン(				mg/		血清が沙りム(				_	$\mathbf{m} \mathbf{g}/\mathrm{d}\ell$ )		
	<ul><li>◎ その他参考となる所見(入院の場合は必ず入院理由を記載してください。)</li></ul>													
症														
	◎ 医療機関の変更 (無・有 (変更前の医療機関名: ))											)		
	•変更理由:													
	◎更生医療の	)内容(	が印でチ	・ェックし	てくだ	さい。)	医療机	既算額	Į į	金 額(円)	備		考	
	□血液透析		/週			Is a clim	手	徘	ş.					
	□血液透析を		戎) 術	十	1/1	ŋ								
		□シャント部分の炎症,血栓に対す □腹膜透析(回数 /日)					診	硩	₹.					
		□腹膜透析用留置カテーテル装着(				術	H2		`					
	□腹膜透析用カテーテル出口部感染に対する治療						検	垄	Ē					
医	□腹膜透析中の腹膜炎に対する治療 □腎移植術													
療	□ F 79 個 M □ 腎移植術後の抗免疫療法						投薬	・注外	†					
$\mathcal{O}$	□腎移植後の腎生検						透析	• <b>如</b> 罹	<u> </u>					
具	□移植腎不適応のための腎臓摘出術						~~ 1/1	/CE	-					
体	<ul><li>◎ 手術名</li></ul>		)		跨	ż								
的方	手術予算			月 日)		その	つ 他	1						
分針	(参考)	_,, (		年	, •	, . ,								
亚	□慢性維持透	5折開	始日:		年	月 日	合	言	+					
	□腎移植術年月日 : 年 月 日 (注) 1 か月間の必要額を記載。1 か									。1か月:	月未満と腎移植術			
	□薬局名( 等の場合は診療見込期間の額を記載する										する。			
□訪問看護ステーション名(    )														
	診療見辺	り期間	1 A		令和	年		月		日から	か月間	(	日間)	
		_ //1	" 」 通	院	令和	年	<u>:</u>	月		日から	か月間	(	日間)	
治療効果見込														
令和 年 月 日														
指定医療機関所在地														
名														
				主として	て担当	する医的	币							
※要否判定(更生相談所の嘱託医が記入します。) 嘱託医判定日 令和 年 月 日														
(否の理由)													•	
	要・否・													

- ※ 更生医療適用見込期間は、入院3か月以内、通院1年以内となります。
- ※ 入院, 通院は別々に作成してください。